



2018年9月期 第2四半期
連結決算説明会資料

2018年5月9日
株式会社システムソフト
東証一部：7527

サマリー

全社 第2四半期連結累計期間

売上高	:	1, 287百万円
営業利益	:	▲11百万円
四半期純利益	:	▲90百万円

システムソリューション事業

売上高: 1, 046百万円 セグメント利益: 7百万円

- 生損保分野において案件受注が順調、その他のシステム分野全般は受注伸び悩み
- 予定を上回る開発工数、開発および人材育成などの先行投資により開発原価増

マーケティング事業

売上高: 238百万円 セグメント利益: 10百万円

- 利益率確保に向けた事業体制の再構築に一定の整理がついたため
今後は新規顧客獲得等の事業拡大を目指す

その他事業

売上高: 3百万円 セグメント利益: 0百万円

- 子会社S2iはIotに関連する商品やサービスの提供事業、アライアンステクノロジーは
当社事業分野に関連した投資事業を行う

- | | |
|------------|------|
| 1. 連結決算概要 | P.04 |
| 2. 今後の事業展開 | P.08 |
| 3. 業績見通し | P.11 |
| 4. 補足資料 | P.13 |

1. 連結決算概要

業績概要

当第1四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成

システムソリューション事業の一部案件のずれ込みと
マーケティング事業の利益率低下により売上高・利益ともに伸び悩み

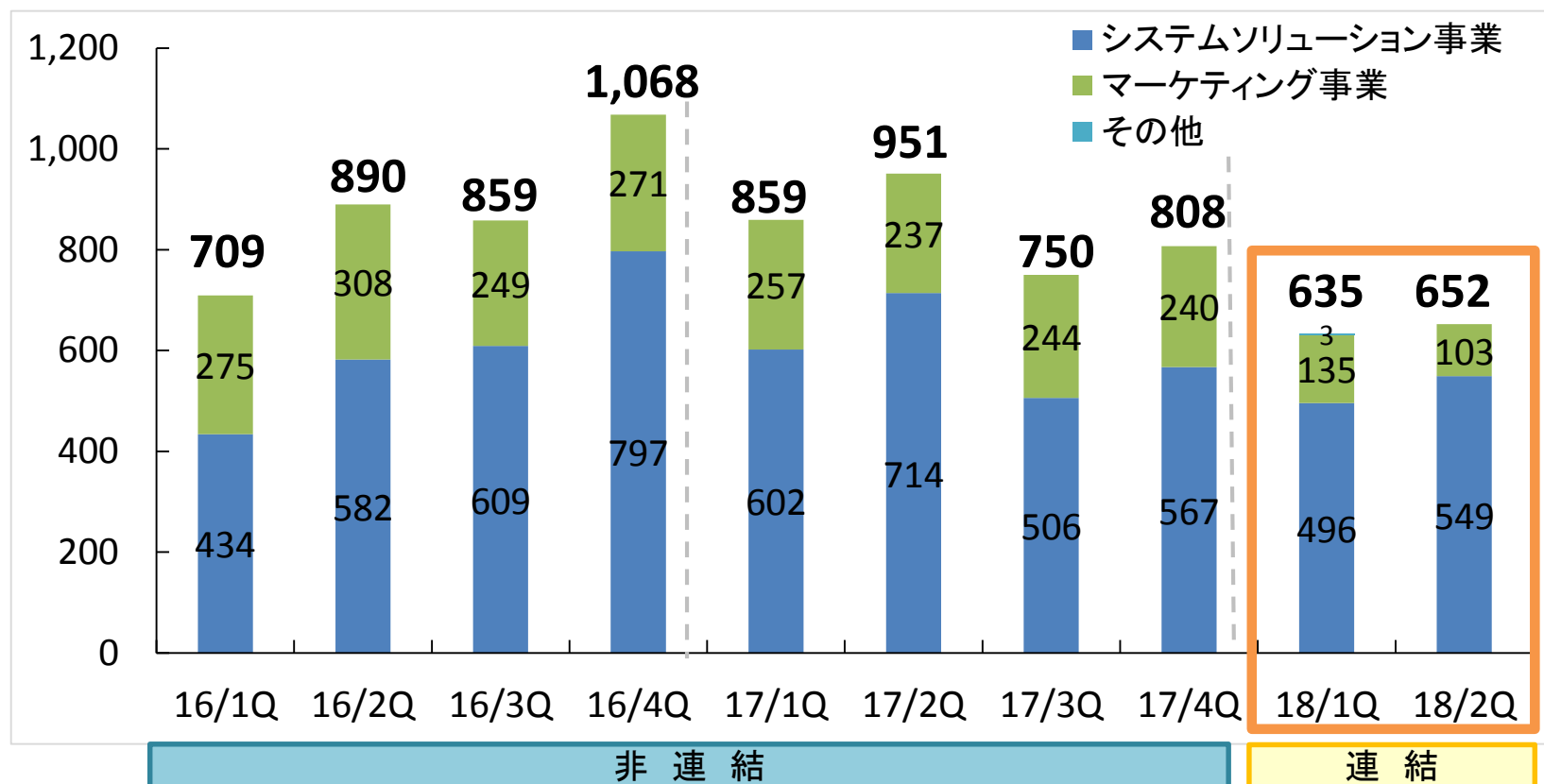
(単位：百万円)

	18年2Q 連結・累計
売上高	1,287
売上総利益	224
販売管理費	236
営業利益	▲11
営業利益率(%)	▲1
経常利益	▲61
税引前四半期純利益	▲88
親会社株主に帰属する 四半期純利益	▲90

売上高の推移

システムソリューション事業において、一部受注好調な案件もあるものの、その他のシステム開発全般、特に不動産分野の受注遅れ

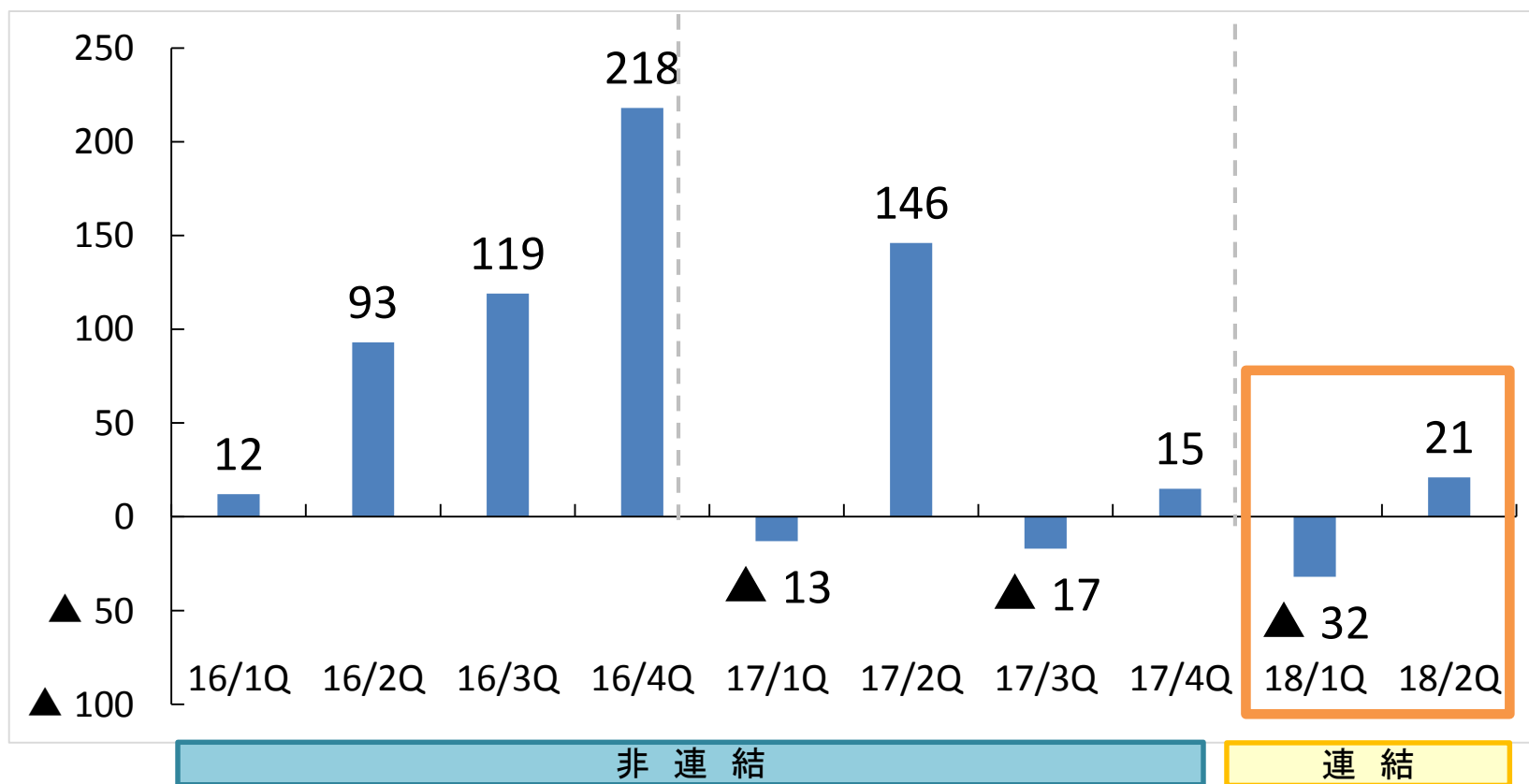
(単位：百万円)



営業利益の推移

システムソリューション事業では予定を上回る開発工数の発生や新規事業としてRPA分野における人材育成などの先行投資により開発原価が増加し利益が減少

(単位：百万円)



2. 今後の事業展開

- 不動産分野の体制見直しによる受注の
確実な獲得

- 新規事業分野／新規顧客への一層の
取り組み（ソリューションの多様化）

今後の展開

経営	ビジョン／戦略	<ul style="list-style-type: none">● 維持拡大分野と挑戦分野の明確化● デジタルトランスフォーメーションの領域をさらに強化
	施策	<ul style="list-style-type: none">● ユニット経営の徹底（権限移譲）● 事業ライントップ層の獲得強化
既存事業	システム インテグレーション	<ul style="list-style-type: none">● 事業構造の確立した分野は規模拡大● 引き続き収益性の向上（単価向上、原価低減）
	WEB マーケティング	<ul style="list-style-type: none">● 提供サービスの拡大 （WEBマーケティング全般とあわせて他事業分野も）
新規事業	サービス	<ul style="list-style-type: none">● RPA関連事業の推進、不動産などへ適用● スマートロックを基盤としたホームIoT事業
	投資	<ul style="list-style-type: none">● 純投資、政策投資継続● M&Aの検討

3. 業績見通し

通期業績予想（第37期／2018年9月期）

開発案件の下期へのずれ込みがあるが、通期業績予想からの変更なし

（単位：百万円）

	18年期初予想 連結	18年2Q連結 累計実績	進捗率
売上高	3,000	1,287	42.9%
営業利益	150	▲ 11	-7.3%
経常利益	110	▲ 61	-55.5%
当期純利益	70	▲ 90	-128.6%
EPS（円）	1.03	▲ 1.33	-129.1%

※期初予想から修正はありません。

4. 補足資料

貸借対照表

(単位：百万円)

	18年2Q 連結
流動資産	3,450
現金及び預金	1,359
固定資産	4,143
有形固定資産	17
無形固定資産	2,967
総資産	7,594
負債合計	807
流動負債	305
固定負債	501
純資産合計	6,786
資本金	1,506
負債純資産合計	7,594

【ご参考】 キャッシュフロー計算書

(単位：百万円)

	17年2Q累計 非連結	18年2Q累計 連結
営業活動によるキャッシュ・フロー	▲148	▲16
税引前四半期純利益	105	▲88
減価償却費	91	90
賞与引当金の増減額（▲は減少）	2	▲50
売上債権の増減額（▲は増加）	▲154	▲4
たな卸資産の増減額（▲は増加）	▲92	▲20
仕入債務の増減額（▲は減少）	32	▲69
未払金の増減額（▲は減少）	4	14
法人税等の支払額	▲52	0
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲771	▲55
関係会社貸付による支出	▲310	▲20
差入保証金の回収による収入	4	58
連結の範囲変更を伴う子会社株式の取得による支出	－	▲93
財務活動によるキャッシュ・フロー	▲128	▲314

会社概要

会社名	株式会社システムソフト
代表取締役社長	吉尾 春樹
経営理念	当社は、優れたIT技術により、お客様の問題解決に真摯に取り組みお客様、そして社会に必要とされる会社として貢献いたします。
設立	1979年9月28日
上場	東証一部 2016年9月28日
従業員数	129名 2018年4月1日現在（役員含まず）



システムソフトは2019年9月 創立40周年を迎えます
常に新しい分野へチャレンジし、変化し続けます

2019年	さらなる変化へ 新時代
2009年	不動産分野拡大 変化の時代（政権交代）
1999年	システム開発へ注力 モバイル時代（iモード）
1989年	Macビジネス拡大 新時代（平成）
1979年創立	日本におけるPC時代開始（PC-8001）

システムソフトはアビスパ福岡を応援しています



本資料は、株式会社システムソフト（以下、「当社」といいます）の現状をご理解いただくことを目的として、当社が作成したものです。また、本資料に記載されている計画や見通しは作成時点における情報に基づき当社が判断し予測したものです。今後の経営環境の変化により、計画や見通しが大きく変動する場合があります。その場合には本発表の内容の更新・修正の義務は負うものではありません。以上を踏まえ、投資家の皆さまにはご自身のご判断にて投資くださいますようお願い申し上げます。